

乙 総 務
令和 8 年 10 月 6 日

NTT 東日本株式会社 執行役員
北海道事業部長 茂谷 浩子 殿

乙部町
乙部町長 寺島 努

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和 4 年 3 月 15 日
(2) サービス開始日: 令和 4 年 4 月 15 日

2. 目標達成状況

指標	目標（累積数） （目標年度）	実績値（累積数）		
		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度 （9 月末）
住家・事業所用 Wi-Fi	29 箇所（令和 6 年度）	11	34	35

（参考）

提供可能回線数	利用回線数（累積数）		
	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度 （9 月末）
101 回線	11 回線	34 回線	35 回線

3. 中間評価を踏まえて実施した取組

- ・毎年、各地区で開催される町政懇談会等において、光サービス利用について周知している。
- ・光化推進施策
令和7年2月～4月
整備地区において、サービス提供事業者と協議し、DM配布や電話営業、個別訪問等の連携した光化推進施策を検討。
令和7年5月～6月
整備地区の自治会長に光化推進施策を実施する旨の説明をし、了承・協力を得たのち、推進施策を実施。最終的に整備地区の6割を超える世帯から光回線移行の同意を取得。
令和7年8月～9月
同意を得られた世帯へ、移行の日程調整を行ったのち、順次光回線を開通。

4. 評価

- 住家・事業所用 Wi-Fi
整備地域において、サービス提供事業者と連携し、架電や戸別訪問により、光回線への切り替え折衝を実施。令和8年9月末の実績値は目標値に対して120.6%の達成率であった。
引き続き、光回線及びWi-Fi利用者の更なる増加に向けて普及活動等を継続していく。

<住家・事業所用 Wi-Fi の実績値について>

該当世帯へアンケート調査（令和8年8月）を実施し、以下の数式により算定している。

住家・事業所用 Wi-Fi 実績値＝

$$(\text{アンケート回答者の Wi-Fi 利用世帯数}) / (\text{アンケート回答者の光回線利用世帯数}) \times (\text{光回線利用数})$$

アンケート結果は以下の通り。

- ・アンケート配布世帯数 : 145 世帯
- ・アンケート回収世帯数 : 73 世帯
- ・アンケート回答者の Wi-Fi 利用世帯数 : 24 世帯
- ・アンケート回答者の光回線利用世帯数 : 24 世帯
- ・光回線利用数（公共施設を除く） : 35 回線

〔住家・事業所用 Wi-Fi 実績値〕＝ $24 / 24 \times 35 = 35$

- 利用回線数

中間評価結果を踏まえ、サービス提供事業者と連携し、DM 配布や電話営業、戸別訪問などの光化推進施策に取り組んだ結果、整備地区の 6 割を超える世帯から光化の了承が得られ、利用回線数の割合は大きく上昇した。

高齢者世帯においては、料金負担の懸念が点在するため、高齢者大学等において、スマホ教室の開催や光回線、Wi-Fi 利用のサービスメリットなどの勉強会等を開催し、デジタルディバイド対策に取り組みながら、整備地区全体の利用回線数の増加に向けて、引き続き普及活動に努める。

以上